



ASA R2システムのセットアップ

ASA r2

NetApp
September 26, 2024

目次

ASA R2システムのセットアップ	1
ASA R2ストレージシステムでのONTAPクラスタのセットアップ	1
SANホストからASA R2ストレージシステムへのデータアクセスを有効にする	3

ASA R2システムのセットアップ

ASA R2ストレージシステムでのONTAPクラスタのセットアップ

ONTAP System Managerの手順に従って、ONTAP ASA R2クラスタのセットアップワークフローをすばやく簡単に実行できます。

クラスタのセットアップ時に、デフォルトのデータStorage Virtual Machine (VM) が作成されます。必要に応じて、Domain Name System (DNS ; ドメインネームシステム) を有効にしてホスト名を解決したり、Network Time Protocol (NTP ; ネットワークタイムプロトコル) を使用して時刻を同期するようにクラスタを設定したり、保存データの暗号化を有効にしたりできます。

開始する前に

次の情報を収集します。

- クラスタ管理 IP アドレス

クラスタ管理IPアドレスは、クラスタ管理インターフェイスの一意のIPv4アドレスです。クラスタ管理者は、管理Storage VMへのアクセスとクラスタの管理に使用します。このIPアドレスは、組織でIPアドレスを割り当てる管理者から取得できます。

- ネットワークサブネットマスク

ONTAPでは、クラスタのセットアップ時に、ご使用の構成に適した一連のネットワークインターフェイスを推奨します。必要に応じて推奨構成を調整できます。

- ネットワークゲートウェイのIPアドレス
- パートナーノードのIPアドレス
- DNSドメイン名
- DNSネームサーバのIPアドレス
- NTPサーバのIPアドレス
- データサブネットマスク

手順

1. クラスタネットワークを検出
 - a. ラップトップを管理スイッチに接続し、ネットワークコンピュータとデバイスにアクセスします。
 - b. エクスプローラを開きます。
 - c. を選択し、右クリックして[更新]*を選択します。
 - d. いずれかのONTAPアイコンを選択し、画面に表示された証明書を受け入れます。

System Manager が開きます。

2. [パスワード]*で、管理者アカウント用の強力なパスワードを作成します。

パスワードは8文字以上で、アルファベットと数字をそれぞれ1文字以上含む必要があります。

3. 確認のためにパスワードを再入力し、*[続行]*を選択します。
4. [ネットワークアドレス]*で、ストレージシステム名を入力するか、デフォルトの名前をそのまま使用します。

デフォルトのストレージシステム名を変更する場合は、新しい名前の1文字目はアルファベットで、44文字未満にする必要があります。名前にはピリオド (.)、ハイフン (-)、アンダースコア (_) を使用できません。

5. クラスタ管理IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイIPアドレス、およびパートナーノードのIPアドレスを入力し、*[続行]*を選択します。
6. [ネットワークサービス]*で、*ホスト名の解決にドメインネームシステム (DNS) を使用する*と*時刻の同期を維持するためにネットワークタイムプロトコル (NTP) を使用する*のオプションを選択します。

DNSを使用する場合は、DNSドメインとネームサーバを入力します。NTPを使用する場合は、NTPサーバを入力して*[続行]*を選択します。

7. [暗号化]*で、オンボードキーマネージャ (OKM) のパスフレーズを入力します。

デフォルトでは、オンボードキーマネージャ (OKM) を使用した保存データの暗号化が選択されています。外部キー管理ツールを使用する場合は、選択内容を更新します。

必要に応じて、クラスタのセットアップの完了後にクラスタで暗号化を設定できます。

8. [初期化]*を選択します。

セットアップが完了すると、クラスタの管理IPアドレスにリダイレクトされます。

9. で、[プロトコルの設定]*を選択します。

IP (iSCSIおよびNVMe/TCP) を設定する手順	FCおよびNVMe/FCを設定する手順
<ol style="list-style-type: none">a. を選択し、[IPインターフェイスの設定]*を選択します。b. [サブネットの追加]*を選択します。c. サブネットの名前を入力してから、サブネットのIPアドレスを入力します。d. サブネットマスクを入力し、必要に応じてゲートウェイを入力して、*[追加]*を選択します。e. 作成したサブネットを選択し、*[保存]*を選択します。f. [保存 (Save)] を選択します。	<ol style="list-style-type: none">a. を選択し、[FCインターフェイスの設定]および/または[NVMe/FCインターフェイスの設定]*を選択します。b. FCポート/ NVMe/FCポートを選択し、*[保存]*を選択します。

10. 必要に応じて、をダウンロードしてを実行し、"ActiveIQ Config Advisor"設定を確認します。

ActiveIQ Config Advisorは、一般的な構成エラーをチェックするNetAppシステム向けのツールです。

次の手順

これで、"[データアクセスのセットアップ](#)"SANクライアントからASA R2システムに移行する準備が整いました。

SANホストからASA R2ストレージシステムへのデータアクセスを有効にする

データアクセスをセットアップするには、ONTAPでの適切な運用に欠かせないSANクライアントのパラメータと設定が正しく設定されていることを確認する必要があります。VMwareを使用している場合は、仮想マシンに移行する必要があります。

SANホストからのデータアクセスを設定する

SANホストからASA R2システムへのデータアクセスを設定するために必要な設定は、ホストのオペレーティングシステムとプロトコルによって異なります。最適なパフォーマンスと正常なフェイルオーバーを実現するには、正しい設定が重要です。

"[VMware vSphere SCSIクライアント](#)"、"[VMware vSphere NVMeクライアント](#)"、"[その他のSANクライアント](#)"
"ASA R2システムに接続するようにホストを適切に設定するには、ONTAP SANホストのマニュアルを参照してください。

VMware仮想マシンの移行

VMワークロードをASAストレージシステムからASA R2ストレージシステムに移行する必要がある場合はNetApp、を使用し"[VMware vSphere vMotion](#)"で、データのライブ移行を無停止で実行することを推奨します。

次の手順

これで、"[ストレージのプロビジョニング](#)"SANホストがストレージユニットに対してデータの読み取りと書き込みを実行できるようになります。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。